

2011年度

科目名	地域ネットワーク論				
担当教員	久保 忠行				
配当	薬学2			コード	31013
開期	前期	講時	水曜日1限	単位数	2
授業テーマ	現代の「地域」をとりまく諸現象を国家やグローバル化との関連から考える。				
目的と概要	「地域社会」「地域文化」「ローカルなもの」の生成と、それらが抱える問題点を、国家やグローバル化との繋がりを通して理解する。私たちが身を置く社会や文化を、多面的かつ柔軟に理解するための視点を身につける。				
成績評価法	中間試験30%、期末試験40%、平常点30%				
テキスト	なし				
参考書	必要があればその都度指示する				
履修に当たっての注意・助言/準備学習	平常点として、受講して考えたことや疑問点を書き提出してもらうことがあるが、それを講義で紹介することもあるのでそのつもりでいてください。				
講義計画					
回数	授業形態	授業内容	到達目標 (SBO)	コア対応番号	学習領域
1	講義	イントロダクション	講義全体の見通しを得る	独自	知識
2	講義	地域社会を基点としてみること	地域の視点からみることの重要性について説明できる	独自	知識
3	講義	地域とは何か(1)	日本のまちづくりを事例として、いかにして「地域文化」が創造されるのかについて説明できる	独自	知識
4	講義	地域とは何か(2)	オセアニア地域を事例として、その地域の「観光文化」が創造されるメカニズムと、その問題点について説明できる。	独自	知識
5	講義	地域とは何か(3)	アジア地域を事例として、その地域の「観光文化」が創造されるメカニズムと、その問題点について説明できる。	独自	知識
6	講義	国家とは何か(1)	国民国家の特徴を「民族」との関係から理解し、説明できる	独自	知識
7	講義	国家とは何か(2)	国民国家の特徴を「先住民」との関係から理解し、説明できる	独自	知識
8	講義	国家とは何か(3)	国民国家の特徴を「移民」「難民」との関係から理解し、説明できる	独自	知識
9	講義	中間まとめ	地域社会、地域文化、国民国家の成り立ちについて説明し、自分の意見を述べることができる	独自	知識
10	講義	グローバル化と多文化状況(1)	グローバル化の基本的な特徴について説明できる	独自	知識
11	講義	グローバル化と多文化状況(2)	グローバル化の功罪について説明できる	独自	知識
12	講義	多文化状況の困難(1)	アメリカでの移民・難民の地域への社会統合をめぐる問題点について説明できる	独自	知識
13	講義	多文化状況の困難(2)	日本での移民の地域への社会統合をめぐる問題点について説明できる	独自	知識
14	講義	多文化状況の困難(3)	日本での難民の地域への社会統合をめぐる問題点について説明できる	独自	知識
15	講義	総括	地域社会をとりまく国家とグローバル化が抱える問題点について説明し、自分の意見を述べるができる。	独自	講義
授業方法					
一般目標	学習方法	場所	教員数(補助者数)	教科書以外の教材など	時間(分)
独自	講義	講義室	1	配付資料	90×15